

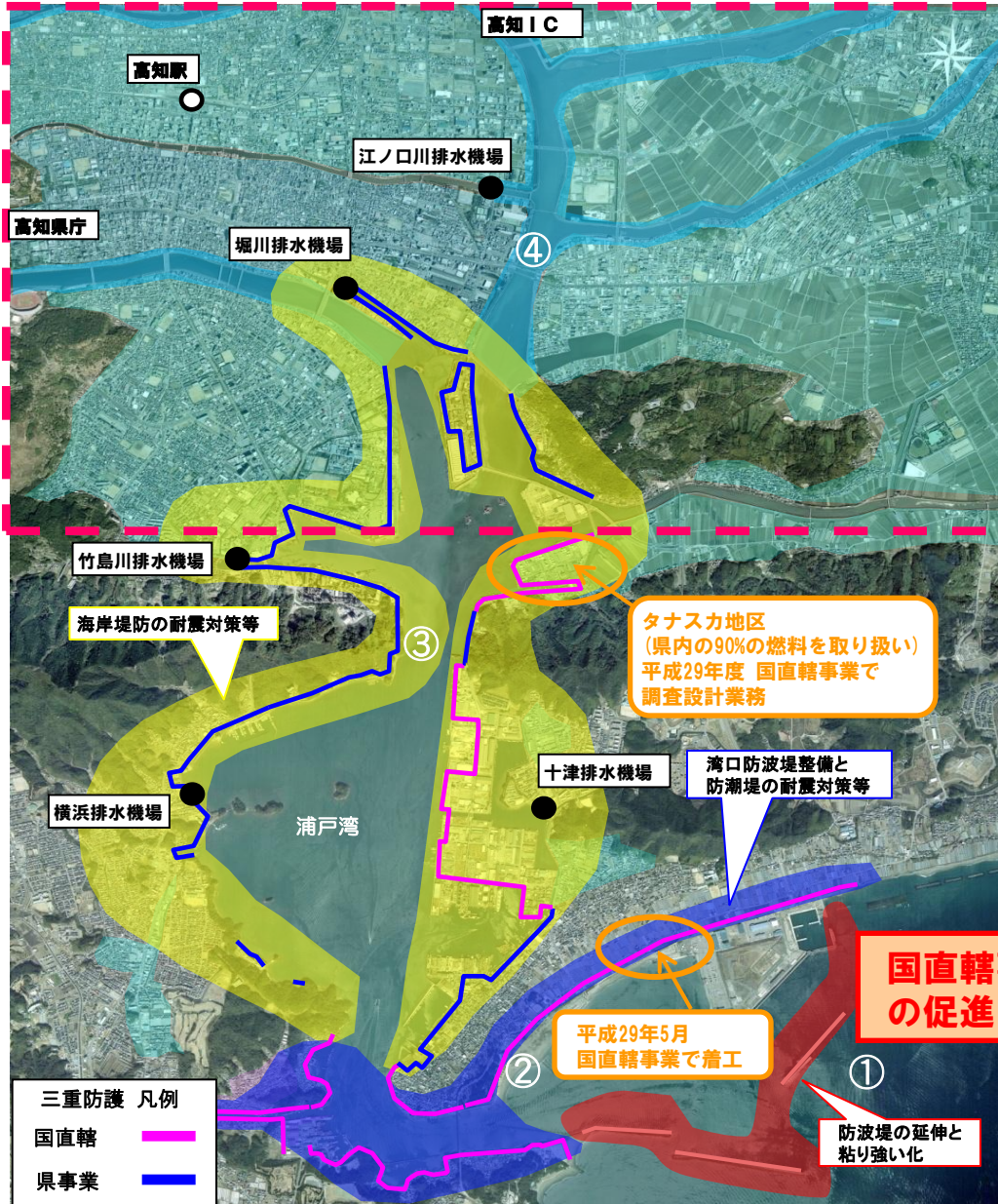
浦戸湾（高知港）の地震・津波対策の促進

～県都・高知市の被害の最小化のために～

◆**県人口の約45%が集中するとともに、都市機能が集積する県都・高知市の被害最小化に向けた浦戸湾（高知港）の地震・津波対策**

浦戸湾の地震・津波対策（三重防護+二級河川）

- ①防波堤の延伸と粘り強い化
- ②浦戸湾湾口部での防波堤整備と防潮堤の耐震対策・嵩上げ
- ③浦戸湾内の海岸堤防の耐震対策・嵩上げ
- ④浦戸湾に流入する河川堤防の耐震対策・嵩上げ



〔三重防護及び河川堤防などの耐震・嵩上げによる整備効果〕

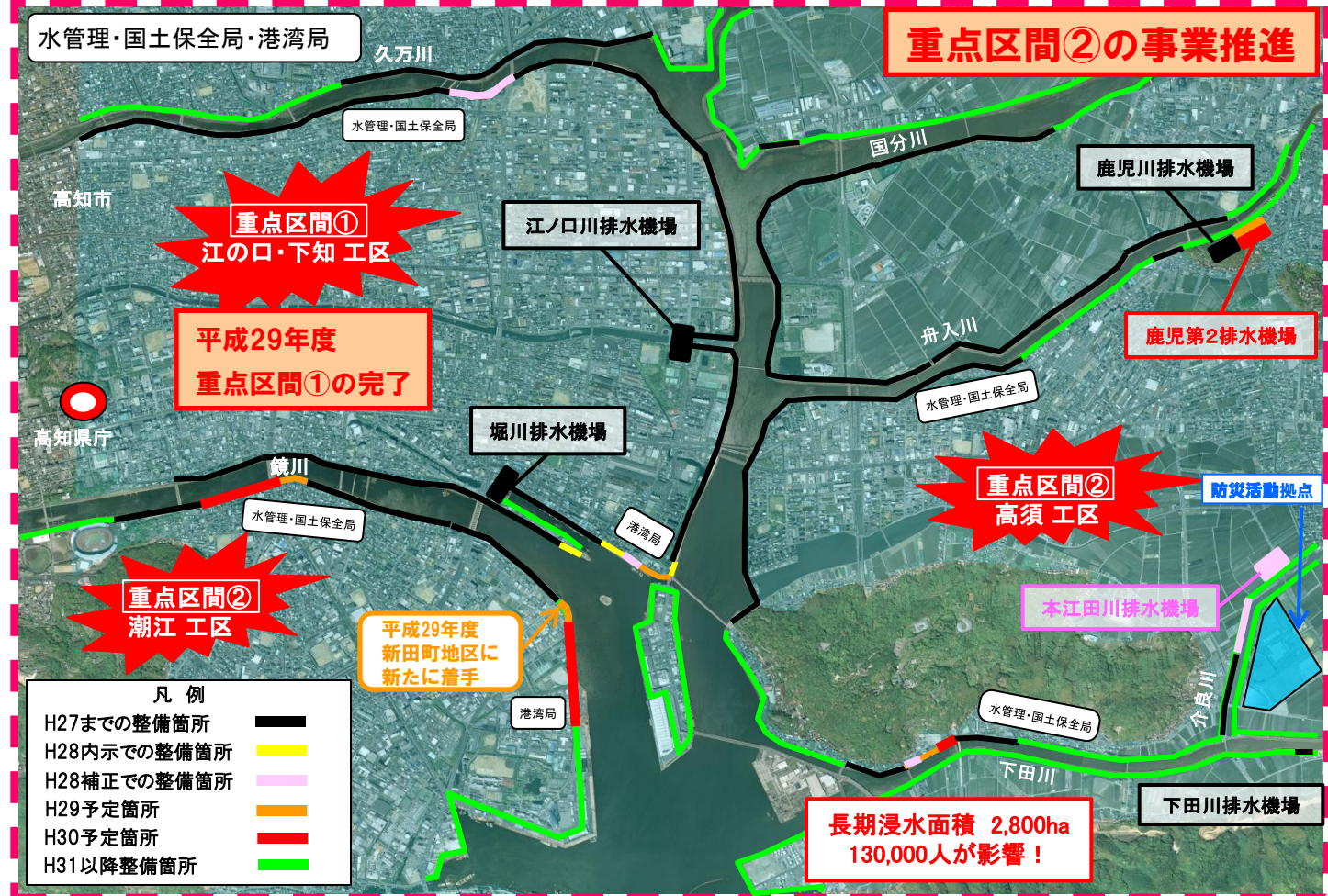
現状で南海トラフ地震が発生すると…

- ◆2,800haの長期浸水
- ◆約1カ月半の長期浸水
- ◆13万人の長期避難

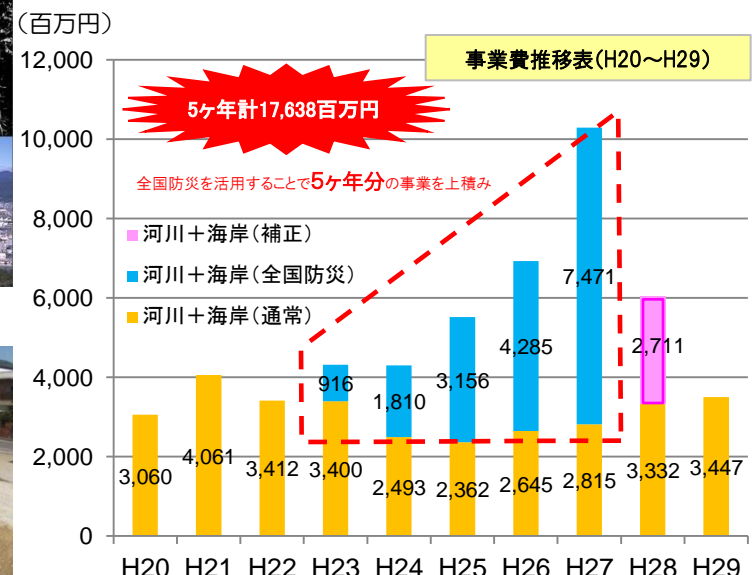
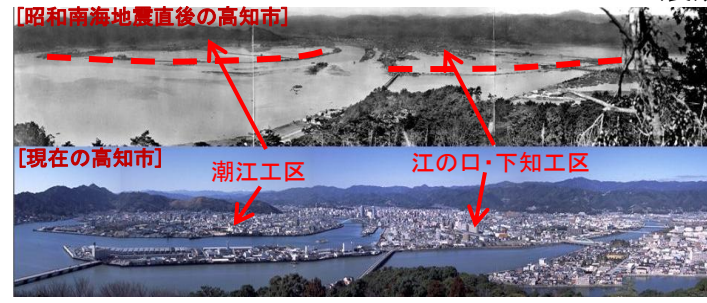
三重防護及び河川堤防などの対策が完了すると…

- ◆L1津波の進入を防止し、被害がゼロに！
- ◆L2津波に対しても長期浸水が10日あまりで解消され、**社会経済活動の早期の回復が可能に！**

(H29までに、要対策箇所、河川堤防39kmのうち14km、排水機場9箇所のうち8箇所の耐震化を完了)



(長期浸水対策のため、河川堤防については耐震対策を先行実施中)



《政策提言》 ・特に緊急性・重要性の高い一連区間の地震・津波対策を早期に完了させるため、**来年度予算の重点配分**をお願いします。
・さらに、**全国防災事業に代わる新たな財政支援制度の創設**をお願いします。